



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 システムズ・デザイン株式会社
コード番号 3766 URL <https://www.sdcj.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 隈元 裕
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 管理業務担当 (氏名) 長谷 賢一
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 有

上場取引所 東

TEL 03-5300-7800

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	9,458	0.5	524	10.9	562	7.1	341	10.3
2023年3月期	9,410	12.8	588	76.2	605	70.9	380	59.0

(注) 包括利益 2024年3月期 341百万円 (7.2%) 2023年3月期 368百万円 (52.6%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	100.25		7.9	9.2	5.5
2023年3月期	111.82		9.4	10.7	6.3

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 百万円 2023年3月期 百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	6,328	4,459	70.5	1,306.86
2023年3月期	5,924	4,195	70.8	1,231.40

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,459百万円 2023年3月期 4,195百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	859	396	84	3,229
2023年3月期	562	88	54	2,849

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		0.00		24.00	24.00	81	21.5	2.0
2024年3月期		0.00		40.00	40.00	136	39.9	3.2
2025年3月期(予想)		0.00		45.00	45.00		63.5	

配当予想の修正については、本日(2024年5月10日)公表いたしました「期末配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,000	5.7	412	21.3	422	24.9	241	29.3	70.83

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	3,500,000 株	2023年3月期	3,500,000 株
期末自己株式数	2024年3月期	87,914 株	2023年3月期	92,714 株
期中平均株式数	2024年3月期	3,410,643 株	2023年3月期	3,407,307 株

(参考)個別業績の概要

1. 2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	6,610	0.7	350	17.5	364	15.6	230	18.3
2023年3月期	6,655	14.1	424	78.8	432	72.7	282	44.9

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	67.67	
2023年3月期	82.89	

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭		
2024年3月期	5,558		4,164		74.9	1,220.53		
2023年3月期	5,305		3,991		75.2	1,171.55		

(参考) 自己資本 2024年3月期 4,164百万円 2023年3月期 3,991百万円

2. 2025年3月期の個別業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	7,037	6.5	308	15.5	218	5.4	64.01	

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況、(1) 当期の経営成績の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(当連結会計年度における重要な子会社の異動)	11
(セグメント情報等)	11
(1株当たり情報)	14
(収益認識関係)	15
(重要な後発事象)	15
4. その他	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善も含め、緩やかな回復の動きが見られました。一方、世界的な金融引締めに伴う影響や中国経済の先行き懸念など、海外景気の低迷がわが国の景気を下押しするリスクがあります。また、原材料価格の高騰に伴う物価高や金融資本市場の変動等の経済に与える影響も十分留意する必要があります。

当社グループの属する情報サービス分野においては、期中に公表された日銀短観にて、ソフトウェア投資額はいずれも前期比増加を示しており、企業の働き方改革への取り組み、生産性の向上及び競争力強化のためのDX（デジタルトランスフォーメーション）推進に関連し、社会全体としてIT投資は引き続き堅調に増加しております。

このような状況の下、当社グループでは、中期経営計画の基本方針の一つである「成長事業を拡大する」ために、継続案件や新規案件の受注確保、低採算案件の収益性の改善、人材育成及び採用活動への投資などに注力してまいりました。また、同じく基本方針である「SDGsを推進する」につき、サステナビリティ基本方針を定めるとともに、基本給引上げを始めとする人的資本投資の拡充、健康経営の推進、本社移転の決定、継続的なESG投資の実施等、各種施策を進めており、当社グループ全体として、企業理念である「ステークホルダーとともに社会の持続的な成長に貢献する」の実現に向けて、積極的に取り組みを行っております。なお、本社移転の決定に伴い、特別損失を29,410千円計上しております。

この結果、当連結会計年度における売上高は9,458,437千円（前年同期比0.5%増）となり、営業利益は524,424千円（前年同期比10.9%減）、経常利益は562,824千円（前年同期比7.1%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は341,909千円（前年同期比10.3%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① システム開発事業

システム開発事業につきましては、前期業績を牽引した主要顧客のシステムリプレースに伴う周辺案件の獲得の他、ローコード開発ツールを活用した開発業務や子会社の業績も堅調であったため、売上、利益共に好調であった前年同期とほぼ同水準で推移しました。

この結果、当連結会計年度における売上高は5,171,874千円（前年同期比0.7%減）、営業利益は370,680千円（前年同期比6.9%減）となりました。

② アウトソーシング事業

アウトソーシング事業につきましては、子会社も含め、前期、営業利益を大きく押し上げた新型コロナウイルス関連の特需が収束したこともあり、売上は同水準を維持したものの、利益は減少いたしました。

この結果、当連結会計年度における売上高は4,286,562千円（前年同期比2.0%増）、営業利益は153,743千円（前年同期比19.3%減）となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末における資産の残高は6,328,107千円となり403,983千円の増加となりました。

流動資産においては、147,082千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加379,397千円、受取手形、売掛金及び契約資産の減少253,802千円によるものであります。

固定資産においては、256,900千円の増加となりました。これは主に長期貸付金の増加100,000千円、保険積立金の増加160,571千円によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債の残高は1,868,992千円となり、140,602千円の増加となりました。

流動負債においては122,938千円の増加となりました。これは主に未払金の増加52,216千円、本社移転費用引当金の増加25,916千円、流動負債その他に含まれる預り金の増加38,334千円によるものであります。

固定負債においては17,664千円の増加となりました。これは主に役員株式報酬引当金の増加13,481千円、退職給付に係る負債の増加9,242千円によるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は4,459,115千円となり、263,380千円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加260,134千円によるものであります。

この結果、自己資本比率は70.5%（前連結会計年度は70.8%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、税金等調整前当期純利益が532,180千円（前連結会計年度は596,786千円の税金等調整前当期純利益）となり、売上債権及び契約資産の増減額253,802千円、配当金の支払額81,774千円等により、当連結会計年度末には3,229,314千円となりました。その結果資金残高は、前連結会計年度末に比べ379,397千円の増加となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は859,727千円（前連結会計年度は562,603千円の資金の獲得）となりました。これは主に税金等調整前当期純利益の532,180千円、売上債権及び契約資産の増減額253,802千円、のれん償却額85,652千円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は396,165千円（前連結会計年度は88,778千円の資金の使用）となりました。これは主に長期貸付による支出100,000千円、保険積立金の積立による支出160,571千円、敷金及び保証金の差入による支出88,639千円、投資有価証券の取得による支出36,588千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は84,164千円（前連結会計年度は54,130千円の資金の使用）となりました。これは主に配当金の支払額81,774千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

当社グループの属する情報サービス分野においては、企業はニューノーマル時代への対応を求められており、AI分野の活況も目覚ましい昨今、引き続き、IT投資は堅調に推移すると見込まれます。

このような状況の下、当社グループは、持続的・安定的な収益基盤の確立を図るとともに、今後のあるべき姿を見据えて、第58期より第8次中期経営計画を進めております。

システム開発事業においては、業種別戦略の強化、ローコード・Salesforce・SAP・クラウドを活用したソリューションビジネスの拡充、自社ノウハウ等を活用した新しいサービスの企画を進めてまいります。また、アウトソーシング事業においては、オンサイトビジネス強化、低収益ビジネスの見直し、新たなビジネスモデルへの変革を進めてまいります。併せて、人的資本投資の拡充、健康経営の推進、サステナビリティ関連の各種取り組みにも注力してまいります。

なお、連結業績に関しましては2024年10月頃に予定しております本社移転に係る費用55,800千円（うち特別損失14,100千円）を織り込んでおります。本社移転により、多様な人材が活躍でき、誰もが働きやすい職場環境を整備するとともに、コミュニケーション活性化、生産性向上、帰属意識及び社員満足度の向上につなげ、働きがいを高めるとともに優秀な人材の確保を実現し、事業の持続的な成長を目指してまいります。

以上の見通しに基づき、当社グループの2025年3月期の連結業績につきましては、以下のとおり見込んでおります。

	連結売上高 (千円)	連結営業利益 (千円)	連結経常利益 (千円)	連結当期純利益 (千円)
2024年3月期	9,458,437	524,424	562,824	341,909
2025年3月期	10,000,493	412,653	422,837	241,661
増減率(%)	5.7	△21.3	△24.9	△29.3

上記の業績予想は現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、顧客におけるIT投資縮小など様々なリスクや不確定な要素などの要因により、実際の業績は記載の見通しとは異なる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの業務は現在日本国内に限定されており、海外での活動がないことから、当面の間日本基準を採用することとしております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,849,917	3,229,314
受取手形、売掛金及び契約資産	1,726,013	1,472,210
商品及び製品	42,702	50,667
仕掛品	2,161	2,898
原材料及び貯蔵品	5,351	2,698
その他	96,123	111,238
貸倒引当金	△1,429	△1,107
流動資産合計	4,720,839	4,867,922
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	387,742	385,860
減価償却累計額	△273,718	△282,159
建物及び構築物 (純額)	114,024	103,700
土地	95,191	95,191
リース資産	10,860	10,860
減価償却累計額	△5,068	△7,240
リース資産 (純額)	5,792	3,620
その他	241,149	222,800
減価償却累計額	△199,946	△186,638
その他 (純額)	41,203	36,161
有形固定資産合計	256,210	238,673
無形固定資産		
のれん	214,562	128,909
ソフトウェア	12,117	13,875
その他	6,787	6,787
無形固定資産合計	233,467	149,571
投資その他の資産		
投資有価証券	74,970	139,750
長期貸付金	—	100,000
繰延税金資産	257,671	241,560
保険積立金	202,115	362,687
その他	178,850	227,941
投資その他の資産合計	713,607	1,071,939
固定資産合計	1,203,284	1,460,185
資産合計	5,924,124	6,328,107

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	51,239	46,162
リース債務	2,389	2,389
未払金	568,837	621,054
未払法人税等	132,571	114,833
契約負債	40,182	44,296
賞与引当金	177,750	206,752
役員株式報酬引当金	3,445	—
本社移転費用引当金	—	25,916
その他	238,180	276,129
流動負債合計	1,214,596	1,337,535
固定負債		
リース債務	3,982	1,592
役員株式報酬引当金	20,279	33,761
退職給付に係る負債	450,710	459,953
資産除去債務	3,169	3,225
その他	35,652	32,925
固定負債合計	513,793	531,457
負債合計	1,728,389	1,868,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	333,906	333,906
資本剰余金	293,629	294,784
利益剰余金	3,589,601	3,849,736
自己株式	△44,716	△42,401
株主資本合計	4,172,421	4,436,026
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,953	24,587
退職給付に係る調整累計額	18,360	△1,498
その他の包括利益累計額合計	23,313	23,088
純資産合計	4,195,734	4,459,115
負債純資産合計	5,924,124	6,328,107

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	9,410,562	9,458,437
売上原価	7,332,556	7,369,016
売上総利益	2,078,005	2,089,421
販売費及び一般管理費	1,489,320	1,564,996
営業利益	588,684	524,424
営業外収益		
受取利息	23	82
受取配当金	2,753	2,750
助成金収入	13,192	34,589
その他	908	978
営業外収益合計	16,877	38,400
経常利益	605,562	562,824
特別利益		
固定資産売却益	9,352	—
特別利益合計	9,352	—
特別損失		
固定資産売却損	17,239	—
固定資産除却損	888	1,234
本社移転費用	—	29,410
特別損失合計	18,127	30,644
税金等調整前当期純利益	596,786	532,180
法人税、住民税及び事業税	154,525	173,941
法人税等調整額	61,267	16,329
法人税等合計	215,792	190,270
当期純利益	380,993	341,909
親会社株主に帰属する当期純利益	380,993	341,909

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	380,993	341,909
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,741	19,634
退職給付に係る調整額	△11,117	△19,858
その他の包括利益合計	△12,858	△224
包括利益	368,134	341,685
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	368,134	341,685
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	333,906	293,629	3,259,717	△44,694	3,842,559
当期変動額					
剰余金の配当			△51,109		△51,109
親会社株主に帰属する当期純利益			380,993		380,993
自己株式の取得				△22	△22
自己株式の消却					—
自己株式の処分					—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	329,884	△22	329,861
当期末残高	333,906	293,629	3,589,601	△44,716	4,172,421

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	6,694	29,477	36,172	3,878,731
当期変動額				
剰余金の配当				△51,109
親会社株主に帰属する当期純利益				380,993
自己株式の取得				△22
自己株式の消却				—
自己株式の処分				—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△1,741	△11,117	△12,858	△12,858
当期変動額合計	△1,741	△11,117	△12,858	317,003
当期末残高	4,953	18,360	23,313	4,195,734

当連結会計年度(自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	333,906	293,629	3,589,601	△44,716	4,172,421
当期変動額					
剰余金の配当			△81,774		△81,774
親会社株主に帰属する当期純利益			341,909		341,909
自己株式の取得					—
自己株式の消却					—
自己株式の処分		1,155		2,315	3,470
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	1,155	260,134	2,315	263,605
当期末残高	333,906	294,784	3,849,736	△42,401	4,436,026

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	4,953	18,360	23,313	4,195,734
当期変動額				
剰余金の配当				△81,774
親会社株主に帰属する当期純利益				341,909
自己株式の取得				—
自己株式の消却				—
自己株式の処分				3,470
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	19,634	△19,858	△224	△224
当期変動額合計	19,634	△19,858	△224	263,380
当期末残高	24,587	△1,498	23,088	4,459,115

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	596,786	532,180
減価償却費	26,658	25,861
のれん償却額	85,652	85,652
固定資産除却損	888	1,234
固定資産売却損益(△は益)	7,887	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,783	29,002
役員株式報酬引当金の増減額(△は減少)	12,504	10,036
本社移転費用引当金の増減額(△は減少)	—	25,916
貸倒引当金の増減額(△は減少)	56	△322
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,758	△19,380
受取利息及び受取配当金	△2,776	△2,832
助成金収入	△13,192	△34,589
売上債権及び契約資産の増減額(△は増加)	△141,859	253,802
棚卸資産の増減額(△は増加)	△12,454	△6,049
仕入債務の増減額(△は減少)	9,096	△5,076
未払金の増減額(△は減少)	38,055	51,231
その他	35,413	63,542
小計	636,741	1,010,209
利息及び配当金の受取額	2,767	2,795
保険金の受取額	—	76
助成金の受取額	13,192	34,589
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△90,097	△187,942
営業活動によるキャッシュ・フロー	562,603	859,727
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△10,000	△36,588
長期貸付けによる支出	—	△100,000
有形固定資産の取得による支出	△12,285	△5,258
有形固定資産の売却による収入	21,881	—
無形固定資産の取得による支出	△13,785	△5,074
敷金及び保証金の差入による支出	△4,800	△88,639
敷金及び保証金の回収による収入	138	156
保険積立金の積立による支出	△70,146	△160,571
その他	219	△190
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,778	△396,165
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△51,109	△81,774
自己株式の取得による支出	△22	—
その他	△2,998	△2,389
財務活動によるキャッシュ・フロー	△54,130	△84,164
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	419,695	379,397
現金及び現金同等物の期首残高	2,430,222	2,849,917
現金及び現金同等物の期末残高	2,849,917	3,229,314

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(当連結会計年度における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、製品・サービス別の事業部を置き、各事業部は、取り扱う製品・サービスについて包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、事業部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「システム開発事業」及び「アウトソーシング事業」の2つを報告セグメントとしております。

(2) 各報告セグメントに属する製品及びサービスの種類

「システム開発事業」は、システムインテグレーション、ソリューションを行っております。

「アウトソーシング事業」は、データエントリーサービス、ライブラリーサービス、ビジネスプロセッシングサービス、コンタクトセンターサービス、プロダクトサービス、ID/ICカード発行ソリューションサービスを行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			全社	連結 財務諸表 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	5,208,805	4,201,756	9,410,562	—	9,410,562
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,208,805	4,201,756	9,410,562	—	9,410,562
セグメント利益	398,234	190,450	588,684	—	588,684
セグメント資産	1,890,271	1,533,679	3,423,951	2,500,173	5,924,124
その他の項目					
減価償却費	12,091	14,566	26,658	—	26,658
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	12,506	12,652	25,159	—	25,159

(注) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位：千円)

	報告セグメント			全社	連結 財務諸表 計上額
	システム開発	アウトソーシング	合計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	5,171,874	4,286,562	9,458,437	—	9,458,437
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	5,171,874	4,286,562	9,458,437	—	9,458,437
セグメント利益	370,680	153,743	524,424	—	524,424
セグメント資産	1,761,717	1,609,861	3,371,579	2,956,528	6,328,107
その他の項目					
減価償却費	11,682	14,179	25,861	—	25,861
有形固定資産及び無形固定 資産の増加額	7,113	4,203	11,317	—	11,317

(注) セグメント利益の合計額は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ピー・シー・エー(株)	1,066,903	システム開発・アウトソーシング

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

報告セグメントと同一のため、記載を省略しております。

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高	関連するセグメント名
ピー・シー・エー(株)	1,068,069	システム開発・アウトソーシング
本田技研工業(株)	1,014,120	システム開発・アウトソーシング

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

（単位：千円）

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
当期償却額	25,008	60,644	—	85,652
当期末残高	56,268	158,294	—	214,562

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

（単位：千円）

	システム開発	アウトソーシング	全社	合計
当期償却額	25,008	60,644	—	85,652
当期末残高	31,260	97,649	—	128,909

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

（1株当たり情報）

	前連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	当連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
1株当たり純資産額	1,231.40円	1,306.86円
1株当たり当期純利益	111.82円	100.25円

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 （自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）	当連結会計年度 （自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）
親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	380,993	341,909
普通株主に帰属しない金額（千円）	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益（千円）	380,993	341,909
普通株式の期中平均株式数（千株）	3,407	3,410

(収益認識関係)

1. 顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム開発	アウトソーシング	計		
一時点で認識する収益	491,456	233,351	724,807	—	724,807
一定の期間にわたり認識する収益	4,717,349	3,968,405	8,685,754	—	8,685,754
顧客との契約から生じる収益	5,208,805	4,201,756	9,410,562	—	9,410,562
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,208,805	4,201,756	9,410,562	—	9,410,562

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	システム開発	アウトソーシング	計		
一時点で認識する収益	343,035	273,020	616,056	—	616,056
一定の期間にわたり認識する収益	4,828,838	4,013,542	8,842,380	—	8,842,380
顧客との契約から生じる収益	5,171,874	4,286,562	9,458,437	—	9,458,437
その他の収益	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	5,171,874	4,286,562	9,458,437	—	9,458,437

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

該当事項はありません。